

Atsuko Takaizumi

Performance

in my page

35th
anniversary

芝居とジャズと登場人物

2018

10.30 [tue] open 18:30
start 19:00

10.31 [wed] open 13:30
start 14:00

豊洲シビックセンターホール

Atsuko Takaizumi Performance in my page

35th
anniversary

芝居とジャズと登場人物

2018

10.30 [tue]

open 18:30 / start 19:00

10.31 [wed]

open 13:30 / start 14:00

豊洲シビックセンターホール5F

出演者

高泉淳子

中西俊博 (violin)

有田純弘 (guitar/mandolin)

Patrick Nugier (vo/accordion)

Brent Nussey (bass)

坂野いぶき (guitar)

竹中俊二 (guitar) *31th guest



役者、劇作家、演出家である高泉淳子の歌と芝居と楽しいお喋りで繰り広げる、35周年アニヴァーサリーステージ

1983年に劇団を結成して以来、数々の『大人の寓話』を劇作。少年、少女から老人まで変幻自在に演じる役者として人気を得る。少年のキャラクター山田のぼるは『ボンキッキーズ』初の生で司会進行を務め世間を騒がせた。旗揚げ公演からそこには常に作品のテーマとなるジャズがあった。これまでの作品から名場面と登場人物を長年一緒にやってきたミュージシャンのジャズの生演奏と伴にお送りします。

高泉淳子 (たかいずみ あつこ)

役者、劇作家、演出家。早稲田大学卒業後1983年に劇団「遊●機械／全自動シアター」を結成。少年少女から老人まで様々な人物を演じ人気を得る。2002年の劇団解散まで作品の劇作を務める。1989年からレストランの話を舞台にしてジャズの生演奏と伴に繰り広げる『ア・ラ・カルト』は、芝居と音楽の新しいスタイルの作品として話題を呼び、今年で30周年のロングランとなる。2004年村上春樹の短編を舞台化した「エレファント・パニッシュ」のニューヨーク、パリ、ロンドン公演で世界的評価を得る。2008年からイラストレーター・宇野亜喜良の美術で“大人の寓話”を劇作、演出。2009年由紀さおり40周年のステージを構成演出、音楽界でも話題になる。著書『昭和演劇大全集』『高泉淳子仕事録』等。1991年『ラ・ヴィータ』で文化庁芸術祭賞、2009年『ア・ラ・カルト』でスポニチ文化芸術大賞、2013年『ホロヴィッツとの対話』（三谷幸喜作演出）、『ア・ラ・カルト2』で読売演劇大賞優秀女優賞を受賞。

【チケットのご予約】

9.9 [sun] AM10:00～ 電話予約開始

●江東区豊洲文化センター 03-3536-5061

●ティアラこうとう 03-5624-3333

●江東区文化センター 03-3644-8111

●亀戸カメリアホール 03-5626-2121

●チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード]489-223

【問合わせ】 ● TEL 03-3536-5061 HP ● www.kcf.or.jp/toyosu

【アクセス】

東京メトロ有楽町線「豊洲駅」7番出口／新交通ゆりかもめ「豊洲駅」改札直結
〒135-0061 東京都江東区豊洲2-2-18 豊洲シビックセンター5F

主催 ● 公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 江東区豊洲文化センター

制作 ● 遊機械オフィス info@yu-kikai.com